



松山東雲女子大学
松山東雲短期大学

PRESS RELEASE

2025 年 8 月 26 日

報道関係者 各位

取材のお願い

松山東雲女子大学・松山東雲短期大学と 株式会社 明朗社との連携協定締結式のご案内

このほど、株式会社明朗社、松山東雲女子大学・松山東雲短期大学は、緊密な連携をもとに、**教育・保育の質の向上に貢献するために連携協定を締結**することとなりました。

子どもの発達や現代の子育て家庭のニーズに基づいた知育玩具の開発を中心に据えた取組を進めてまいります。

つきましては、連携協定の締結式を下記のとおり執り行います。みなさま方におかれましては、大変お忙しい時期とは存じますが、なにとぞ取材くださいますようお願い申し上げます。

日 時：2025 年 9 月 8 日（月）14：00～

場 所：松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 学長室

【スマホ育児の課題に寄り添う非認知能力を育む親子の工作ブック誕生】

本協定に関連する取組の一環として、子ども専攻の鏡原崇史准教授（専門：発達心理学・教育学）が、株式会社明朗社の知育雑貨ブランド FÖRNE<フォルネ>と共同で、幼児向け工作ブック『はじめてのペーパープレイブック』を開発しました。2025 年 6 月より全国で販売が開始されています。

スマホ育児が身近になりつつある今、限られた時間の中でも親子の関わりを大切にしたいという保護者の声を受けて開発された本商品は、子どもの発達において重要な「感覚」「手指操作」「非認知能力」の 3 つの視点を軸に、遊びながら学べる工夫が随所に盛り込まれています。



食べもの・動物・乗りものなど親しみやすい 21 種類のテーマによる工作に加え、和紙や薄紙など感触の異なる 12 枚のちぎり紙をセットにしたもの。ちぎる・折る・貼るといった指先を使った遊びを通して、子どもたちの自由な感性や表現力を育み、親子で協力しながら取り組むことで、コミュニケーションの促進にもつながります。

また、鏡原准教授は FÖRNE の公式サイトにて、発達や育児に関する悩みに答えるコラム「教えて！鏡原先生」も担当しており、専門的な知見をやさしい言葉で伝える場として、保護者から好評を得ています。

鏡原 崇史（かがみはら たかふみ）

松山東雲女子大学 人文科学部 子ども専攻 准教授
博士（教育学）、公認心理師
専門は発達心理学・教育学。

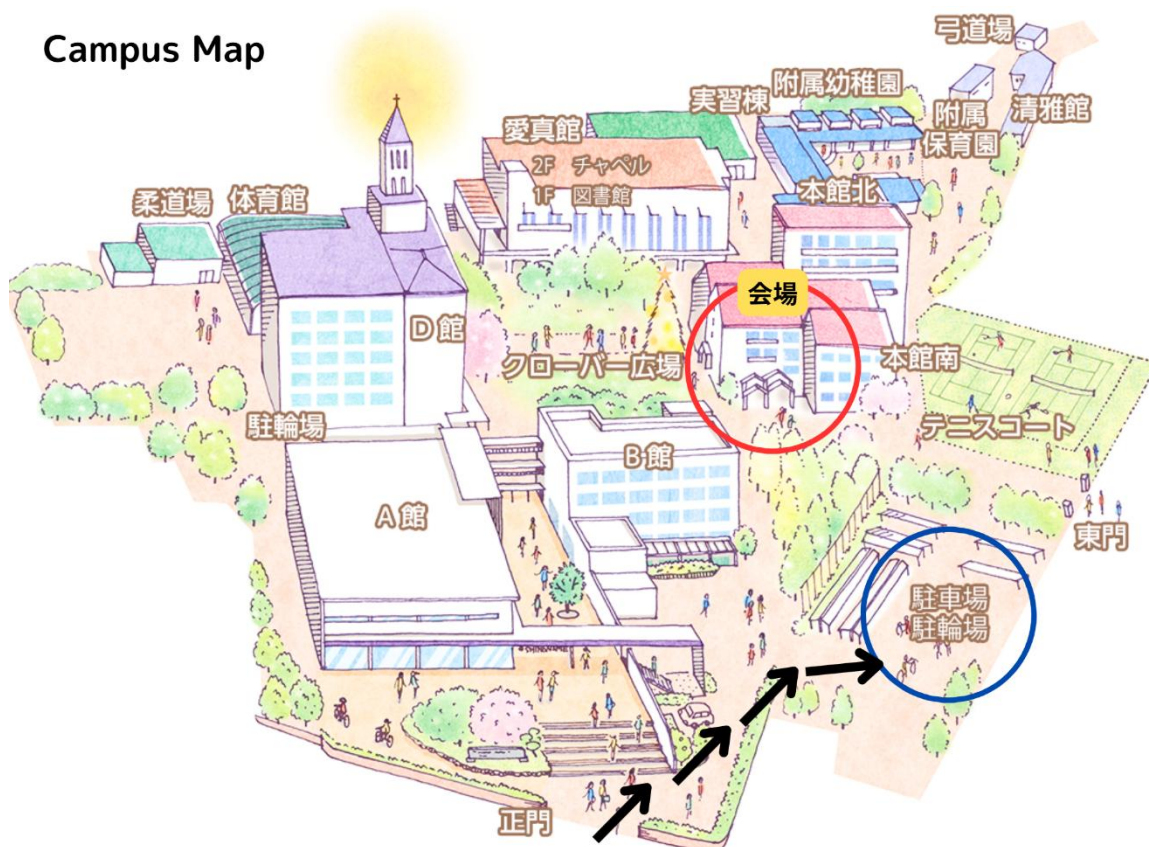
乳幼児期の発達や非認知能力の育成に関する研究に取り組み、遊びや生活の中で子どもの育ちを支える方法を探求している。

現場の声に寄り添った実践的アプローチを重視。今回のプロジェクトでも、専門的知見を生かしながら、親子が自然な形で関われる遊びのあり方を提案している。



「親子のちょっとした関わりや遊びの中にこそ、大切な学びが詰まっています。忙しい日々の中でも安心して楽しめる時間を届けたいと思っています」と話す。

Campus Map



▶お問い合わせ・ご連絡先

松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 広報 松山市桑原3丁目2-1 TEL 089-931-6211（代）